

## XCM3C4080T3

## 接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

## サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	フリーラン露光モード	露光時間はカメラコントロールソフトウェアか通信にて設定
トリガ入力	外部トリガ (トリガレベル) 露光モード	露光時間は外部トリガのHighの時間にて設定

## 留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、日本エレクトロセンサリデバイス株式会社 (NED) より提供される取扱説明書、「取扱説明書 カラーラインスキャンカメラ 型式:XCM3C4080T3」を参照してください。

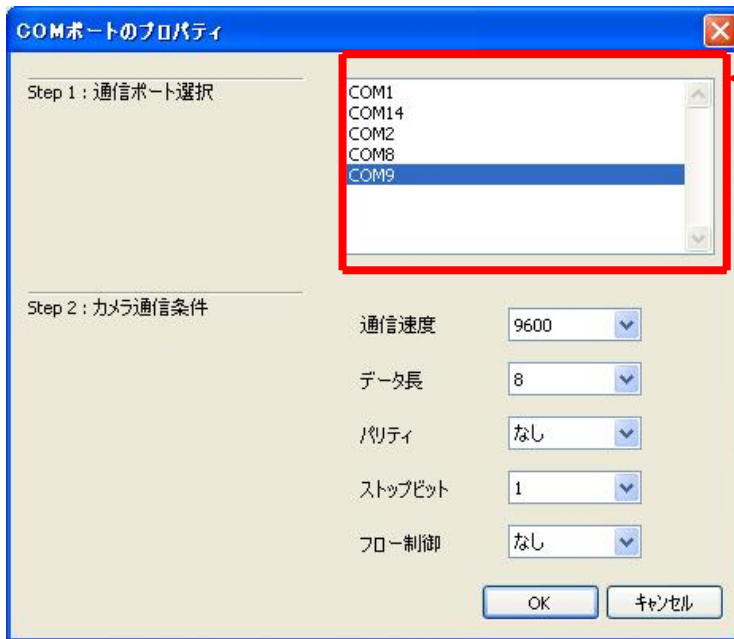
以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェア “CLISBeeCtrl02” を使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。

COM ポート番号はボードの設定に合わせて下さい。

## 通信の設定

- ・カメラコントロールソフトウェア

### COMポート選択



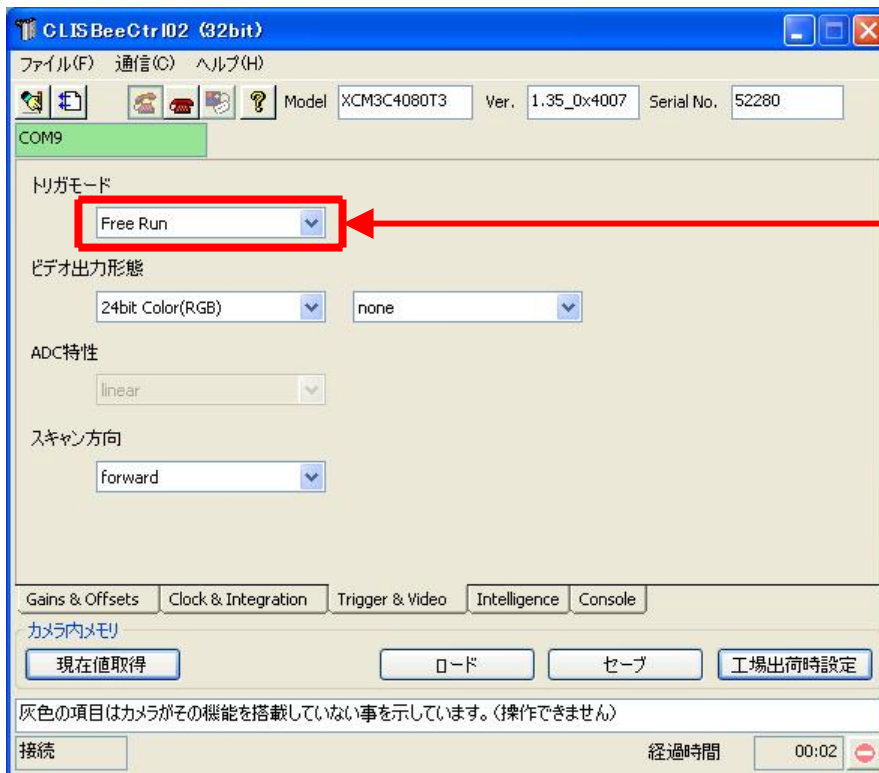
COMポート設定

→ 「割り当てたポートの設定に  
合わせる」

## 取り込みモードに依存する設定

### ノーマル入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア

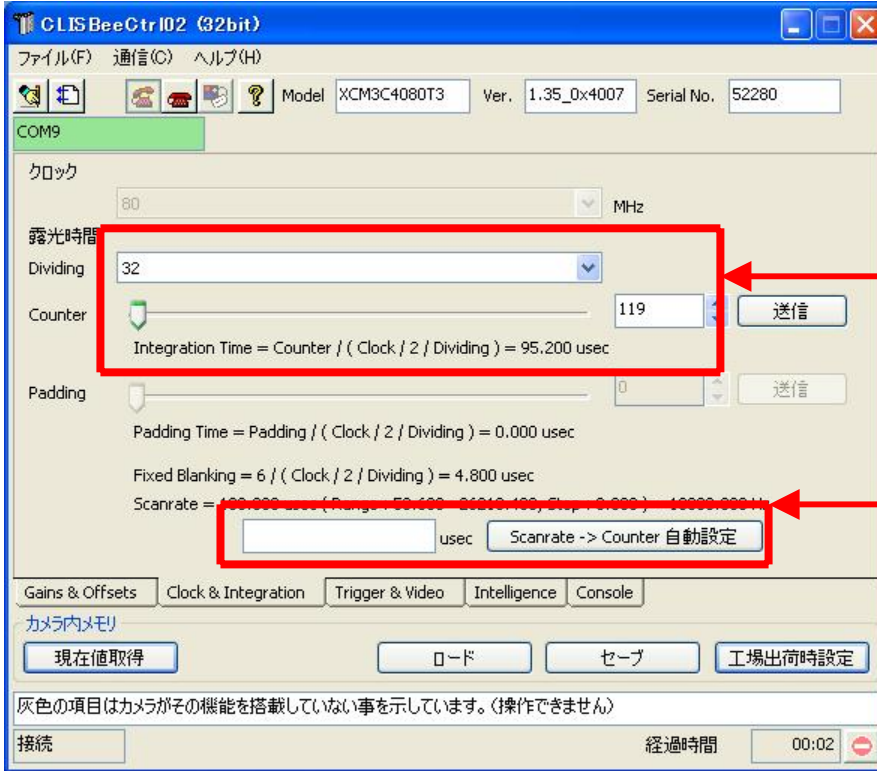


露光モード設定

→ 「Free Run」に設定

・通信

コマンド	設定項目	設定
inm	露光モード	「0:Free Run」



プログラマブル露光時間設定  
→任意に設定

スキャンレートからプログラマブル露光時間を設定する場合は、自動設定ボタンを使用する

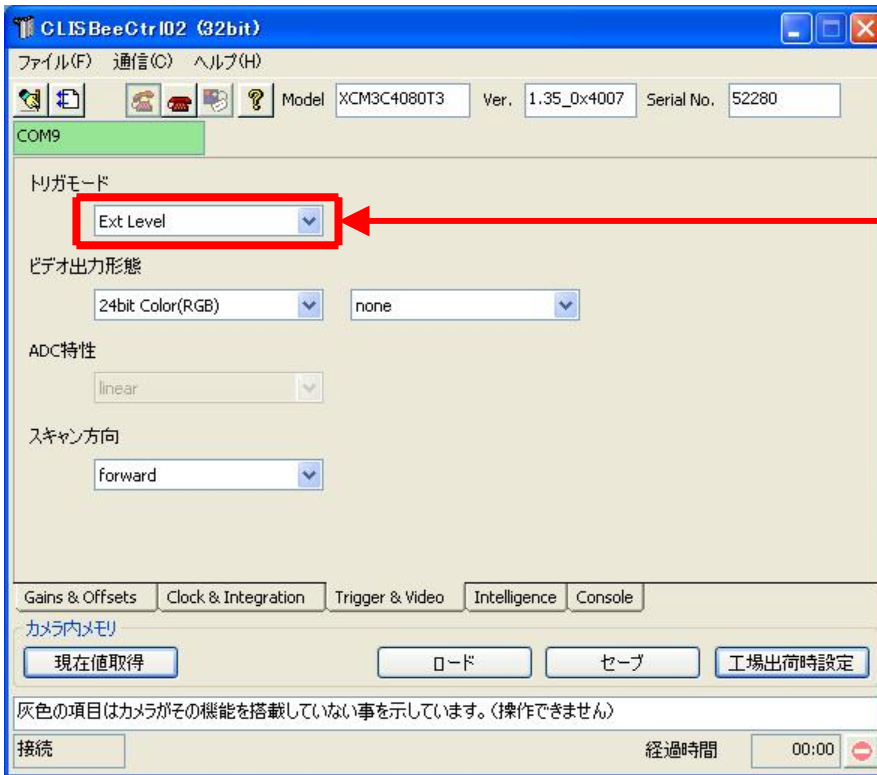
・通信

コマンド	設定項目	設定
int	プログラマブル露光時間	任意に設定 : VAL1=「32」 VAL2=「61~32767」

※最速スキャンレートで取り込む場合は、Counter (VAL2)の値を「61」にして下さい。

トリガ入力の場合

・カメラコントロールソフトウェア



露光モード設定  
→「Ext Level」に設定

・通信

コマンド	設定項目	設定
inm	露光モード	「2:Ext Level」に設定